

令和6年度 大阪府立鳳高等学校

全日制の課程 普通科 教育課程実施計画

教科	科目	入学年度 学年(年次) 学級数	令和6年度				備考
			I	II	III前	III後	
国語	現代の国語	2				12~25	(技)日本漢字能力検定1級、準1級に2単位、2級、準2級に1単位を「現代の国語」の増加単位とする。
	言語文化	2					
	論理国語		2				
	文学国語		2△				
	国語表現				2▲		
	古典探究		2		2		
	(学)古典標準		2△				
	(学)現代文				2		
	(学)現代文発展				2▲		
	(学)古典発展				2▲		
	(学)国語常識(前)				1▲		
(学)古文講読				2▲			
地理歴史	地理総合	2				4~19	地理探究を選択できる者は地理総合を履修した者に限る。 日本史探究、世界史探究を選択できる者は歴史総合を履修した者に限る。
	地理探究				3▲		
	歴史総合		2				
	日本史探究				3▲		
	世界史探究				3▲		
	(学)地理発展				2▲		
	(学)日本史発展				2▲		
(学)世界史発展				2▲			
公民	公共倫理	2				2~12	倫理、政治・経済を選択できる者は公共を履修した者に限る。
	政治・経済				3▲		
	(学)倫理発展				2▲		
	(学)政治・経済発展				2▲		
数学	数学 I	3				11~32	数学IIIを選択できる者は数学IIを履修した者に限る。 (学)数学I A演習は2年次もしくは3年次で一度だけ選択できる。
	数学 II		3				
	数学 III				3▲		
	数学 A	2					
	数学 B		2				
	数学 C		1				
	(学)数学 I A 演習		2△		2▲		
	(学)数学 II B 演習				2▲		
	(学)数学 III C 演習(後)				3▲		
	(学)数学演習講				3▲		
(学)数学特講				2▲			
(学)数学研究				2▲			
理科	物理基礎		3●			7~32	●の科目からいずれか1科目選択。 物理、化学、生物、地学はそれぞれの基礎科目を履修した者のみ選択できる。 ただし、2年次に「物理基礎」と「物理」または「生物基礎」と「生物」を同時に選択する場合は、それぞれの基礎科目を学習した後に「物理」または「生物」を学習するものとする。 2年次の物理、化学、生物を選択した者は3年次にそれぞれ物理、化学、生物を継続して履修することとする。
	化学基礎	2					
	生物基礎		3●				
	地学基礎	2					
	物理		1△		3▲		
	化学		2△		4▲		
	生物		1△		3▲		
	地学				3▲		
	(学)化学基礎発展		1△				
	(学)地学基礎発展		1△				
	(学)物理基礎演習				1▲		
	(学)化学基礎演習				1▲		
	(学)生物基礎演習				1▲		
	(学)地学基礎演習				1▲		
	(学)物理演習				1▲		
	(学)化学演習				1▲		
(学)生物演習				1▲			
(学)地学演習				1▲			
(学)物理特講				2▲			

令和6年度 大阪府立鳳高等学校

全日制の課程 普通科 教育課程実施計画

教科	科目	入学年度 学年(年次) 学級数	令和6年度				備考
			I	II	III前	III後	
保健 体育	体 育	2	3	2		9~16	
	保 健	1	1				
	(学) 体力トレーニング法		1△				
	(学) スポーツリーダー養成		1△				
	(学) ライフスポーツ			2▲			
	(学) トレーニング実践(前)			1▲			
	(学) 体育実技特講(後)				1▲		
	(学) 地域社会の健康(後)				1▲		
芸術	音楽Ⅰ・美術Ⅰ・書道Ⅰ	2				2~28	各科目のⅡを選択できる者は同じ科目のⅠを履修した者に限る。
	音楽Ⅱ・美術Ⅱ・書道Ⅱ		2△				
	(学) 音楽表現 α		2△				
	(学) 美術表現 α		2△				
	(学) 書道表現 α		2△				
	(学) 音楽表現 β			2▲			
	(学) 美術表現 β			2▲			
	(学) 書道表現 β			2▲			
	(学) 音楽アンサンブル			2▲			
	(学) 生活と美術			2▲			
	(学) 篆刻・刻字			2▲			
	(学) 総合音楽			2▲			
	(学) 総合美術			2▲			
	(学) 総合書道			2▲			
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3				13~23	(技) 実用英語技能検定1級、準1級に2単位、2級、準2級に1単位を「英語コミュニケーションⅠ」の増加単位とする。 論理・表現Ⅲを選択できる者は論理・表現Ⅱを履修した者に限る。
	英語コミュニケーションⅡ		4				
	英語コミュニケーションⅢ			2			
	論理・表現Ⅰ	2					
	論理・表現Ⅱ		2				
	論理・表現Ⅲ			2▲			
	(学) 長文読解		2△				
	(学) 英語読解特講			2▲			
	(学) 総合英語			2▲			
	(学) 実用英語(前)			1▲			
(学) 時事英語(後)				1▲			
家庭	家庭基礎	2				2~12	(学) ホームソート基礎、保育入門は2年次もしくは3年次で一度だけ選択できる。
	(学) ホームソート基礎		2△	2▲			
	(学) 栄養と料理		2△				
	(学) 保育入門		2△	2▲			
情報	情報Ⅰ	2				2~4	(技) IPAの情報処理技術者試験の各区分合格に対して各1単位を「情報Ⅰ」の増加単位とする。
	(学) 情報リテラシー			1▲			
	(学) プログラミング入門			1▲			
(専) 情報	情報の表現と管理		2△			0~11	
	情報テクノロジー		2△				
	情報システムのプログラミング			2▲			
	情報デザイン			2▲			
	情報実習			3▲			
進路 探究	(学) 史跡探訪 α	1◇				0~4	(学) 史跡探訪は、集中講座である。史跡探訪 α、β、γ から最大3単位選択できる。
	(学) 史跡探訪 β		1◇				
	(学) 史跡探訪 γ			1◇			
教科・科目の計			31	30	30	91	
特別活動・ホームルーム活動			1	1	1	3	
総合的な探究の時間			1	1	1	3	
総計			33	32	32	97	
選択の方法				△から 5単位選択	▲から 22単位選択		

令和6年度 大阪府立鳳高等学校

全日制の課程 普通科 教育課程実施計画

教科	科目	入学年度 学年(年次) 学級数	令和5年度				備考
			I	II	III前	III後	
国語	現代の国語	2				12~25	(技) 日本漢字能力検定1級、準1級に2単位、2級、準2級に1単位を「現代の国語」の増加単位とする。
	言語文化	2					
	論理国語		2				
	文学国語		2△				
	国語表現				2▲		
	古典探究		2		2		
	(学) 古典標準		2△				
	(学) 現代文				2		
	(学) 現代文発展				2▲		
	(学) 古典発展				2▲		
	(学) 国語常識(前)				1▲		
(学) 古文講読				2▲			
地理歴史	地理総合	2				4~19	地理探究を選択できる者は地理総合を履修した者に限る。 日本史探究、世界史探究を選択できる者は歴史総合を履修した者に限る。
	地理探究				3▲		
	歴史総合		2				
	日本史探究				3▲		
	世界史探究				3▲		
	(学) 地理発展				2▲		
	(学) 日本史発展				2▲		
(学) 世界史発展				2▲			
公民	公共倫理	2				2~12	倫理、政治・経済を選択できる者は公共を履修した者に限る。
	政治・経済				2▲、3▲		
	(学) 倫理発展				2▲		
	(学) 政治・経済発展				2▲		
数学	数学 I	3				11~32	数学IIIを選択できる者は数学IIを履修した者に限る。 (学) 数学 I A 演習は2年次もしくは3年次で一度だけ選択できる。
	数学 II		3				
	数学 III				3▲		
	数学 A	2					
	数学 B		2				
	数学 C		1				
	(学) 数学 I A 演習		2△		2▲		
	(学) 数学 II B 演習				2▲		
	(学) 数学 III C 演習(後)				3▲		
	(学) 数学演習講				3▲		
(学) 数学特講				2▲			
(学) 数学 I A 特講				2▲			
(学) 数学研究				2▲			
理科	物理基礎		3●			7~34	●の科目からいずれか1科目選択。 物理、化学、生物、地学はそれぞれの基礎科目を履修した者のみ選択できる。 ただし、2年次に「物理基礎」と「物理」または「生物基礎」と「生物」を同時に選択する場合は、それぞれの基礎科目を学習した後に「物理」または「生物」を学習するものとする。 2年次の物理、化学、生物を選択した者は3年次にそれぞれ物理、化学、生物を継続して履修することとする。 (学) 化学基礎発展、(学) 地学基礎発展は2年次もしくは3年次で一度だけ選択できる。
	化学基礎	2					
	生物基礎		3●				
	地学基礎	2					
	物理		1△		3▲		
	化学		2△		4▲		
	生物		1△		3▲		
	地学				3▲		
	(学) 化学基礎発展		1△		1▲		
	(学) 地学基礎発展		1△		1▲		
	(学) 物理基礎演習				1▲		
	(学) 化学基礎演習				1▲		
	(学) 生物基礎演習				1▲		
	(学) 地学基礎演習				1▲		
	(学) 物理演習				1▲		
	(学) 化学演習				1▲		
	(学) 生物演習				1▲		
(学) 地学演習				1▲			
(学) 物理特講				2▲			

令和6年度 大阪府立鳳高等学校

全日制の課程 普通科 教育課程実施計画

教科	科目	入学年度 学年(年次) 学級数	令和5年度				備考
			I	II	III前	III後	
保健 体育	体 育	2	3	2		9~16	
	保 健	1	1				
	(学) 体力トレーニング法		1△				
	(学) スポーツリーダー養成		1△				
	(学) ライフスポーツ			2▲			
	(学) トレーニング実践(前)			1▲			
	(学) 体育実技特講(後)				1▲		
	(学) 地域社会の健康(後)				1▲		
芸術	音楽Ⅰ・美術Ⅰ・書道Ⅰ	2				2~28	各科目のⅡを選択できる者は同じ科目のⅠを履修した者に限る。
	音楽Ⅱ・美術Ⅱ・書道Ⅱ		2△				
	(学) 音楽表現α		2△				
	(学) 美術表現α		2△				
	(学) 書道表現α		2△				
	(学) 音楽表現β			2▲			
	(学) 美術表現β			2▲			
	(学) 書道表現β			2▲			
	(学) 音楽アンサンブル			2▲			
	(学) 生活と美術			2▲			
	(学) 篆刻・刻字			2▲			
	(学) 総合音楽			2▲			
	(学) 総合美術			2▲			
(学) 総合書道			2▲				
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3				13~23	(技) 実用英語技能検定1級、準1級に2単位、2級、準2級に1単位を「英語コミュニケーションⅠ」の増加単位とする。 論理・表現Ⅲを選択できる者は論理・表現Ⅱを履修した者に限る。
	英語コミュニケーションⅡ		4				
	英語コミュニケーションⅢ			2			
	論理・表現Ⅰ	2					
	論理・表現Ⅱ		2				
	論理・表現Ⅲ			2▲			
	(学) 長文読解		2△				
	(学) 英語読解特講			2▲			
	(学) 総合英語			2▲			
	(学) 実用英語(前)			1▲			
(学) 時事英語(後)				1▲			
家庭	家庭基礎	2				2~12	(学) ホームソート基礎、保育入門は2年次もしくは3年次で一度だけ選択できる。
	(学) ホームソート基礎		2△	2▲			
	(学) 栄養と料理		2△				
	(学) 保育入門		2△	2▲			
情報	情報Ⅰ	2				2~4	(技) I P A の情報処理技術者試験の各区分合格に対して各1単位を「情報Ⅰ」の増加単位とする。
	(学) 情報リテラシー			1▲			
	(学) プログラミング入門			1▲			
(専) 情報	情報の表現と管理		2△			0~11	
	情報テクノロジー		2△				
	情報システムのプログラミング			2▲			
	情報デザイン			2▲			
	情報実習			3▲			
進路 探究	(学) 史跡探訪α	1◇				0~4	(学) 史跡探訪は、集中講座である。史跡探訪α、β、γから最大3単位選択できる。
	(学) 史跡探訪β		1◇				
	(学) 史跡探訪γ			1◇			
教科・科目の計			31	30	30	91	
特別活動・ホームルーム活動			1	1	1	3	
総合的な探究の時間			1	1	1	3	
総計			33	32	32	97	
選択の方法				△から 5単位選択	▲から 22単位選択		

令和6年度 大阪府立鳳高等学校

全日制の課程 普通科 教育課程実施計画

教科	科目	入学年度 学年(年次) 学級数	令和4年度				備考
			I	II	III前	III後	
国語	現代の国語	2				12~25	(技) 日本漢字能力検定1級、準1級に2単位、2級、準2級に1単位を「現代の国語」の増加単位とする。
	言語文化	2					
	論理国語		2				
	文学国語		2△				
	国語表現				2▲		
	古典探究		2	2			
	(学) 古典標準		2△				
	(学) 現代文				2		
	(学) 現代文発展				2▲		
	(学) 古典発展				2▲		
	(学) 国語常識(前)				1▲		
(学) 古文講読				2▲			
地理歴史	地理総合	2				4~19	地理探究を選択できる者は地理総合を履修した者に限る。 日本史探究、世界史探究を選択できる者は歴史総合を履修した者に限る。
	地理探究				3▲		
	歴史総合		2				
	日本史探究				3▲		
	世界史探究				3▲		
	(学) 地理発展				2▲		
	(学) 日本史発展				2▲		
(学) 世界史発展				2▲			
公民	公共倫理	2				2~12	倫理、政治・経済を選択できる者は公共を履修した者に限る。
	政治・経済				2▲、3▲		
	(学) 倫理発展				2▲		
	(学) 政治・経済発展				2▲		
数学	数学 I	3				11~32	数学IIIを選択できる者は数学IIを履修した者に限る。 (学) 数学 I A 演習は2年次もしくは3年次で一度だけ選択できる。
	数学 II		3				
	数学 III				3▲		
	数学 A	2					
	数学 B		2				
	数学 C		1				
	(学) 数学 I A 演習		2△	2▲			
	(学) 数学 II B 演習			2▲			
	(学) 数学 III C 演習(後)				3▲		
	(学) 数学演習講				3▲		
(学) 数学特講				2▲			
(学) 数学 I A 特講				2▲			
(学) 数学研究				2▲			
理科	物理基礎		3●			7~34	●の科目からいずれか1科目選択。 物理、化学、生物、地学はそれぞれの基礎科目を履修した者のみ選択できる。 ただし、2年次に「物理基礎」と「物理」または「生物基礎」と「生物」を同時に選択する場合は、それぞれの基礎科目を学習した後に「物理」または「生物」を学習するものとする。 2年次の物理、化学、生物を選択した者は3年次にそれぞれ物理、化学、生物を継続して履修することとする。 (学) 化学基礎発展、(学) 地学基礎発展は2年次もしくは3年次で一度だけ選択できる。
	化学基礎	2					
	生物基礎		3●				
	地学基礎	2					
	物理		1△	3▲			
	化学		2△	4▲			
	生物		1△	3▲			
	地学			3▲			
	(学) 化学基礎発展		1△	1▲			
	(学) 地学基礎発展		1△	1▲			
	(学) 物理基礎演習			1▲			
	(学) 化学基礎演習			1▲			
	(学) 生物基礎演習			1▲			
	(学) 地学基礎演習			1▲			
	(学) 物理演習			1▲			
	(学) 化学演習			1▲			
	(学) 生物演習			1▲			
(学) 地学演習			1▲				
(学) 物理特講			2▲				

令和6年度 大阪府立鳳高等学校

全日制の課程 普通科 教育課程実施計画

教科	科目	入学年度 学年(年次) 学級数	令和4年度				備考	
			I	II	III前	III後		計
保健 体育	体 育		2	3		2	9~16	
	保 健		1	1				
	(学) 体力トレーニング法			1△				
	(学) スポーツリーダー養成			1△				
	(学) ライフスポーツ					2▲		
	(学) トレーニング実践(前)				1▲			
	(学) 体育実技特講(後)					1▲		
	(学) 地域社会の健康(後)					1▲		
芸術	音楽Ⅰ・美術Ⅰ・書道Ⅰ		2				2~28	各科目のⅡを選択できる者は同じ科目のⅠを履修した者に限る。
	音楽Ⅱ・美術Ⅱ・書道Ⅱ			2△				
	(学) 音楽表現 α			2△				
	(学) 美術表現 α			2△				
	(学) 書道表現 α			2△				
	(学) 音楽表現 β					2▲		
	(学) 美術表現 β					2▲		
	(学) 書道表現 β					2▲		
	(学) 音楽アンサンブル					2▲		
	(学) 生活と美術					2▲		
	(学) 篆刻・刻字					2▲		
	(学) 総合音楽					2▲		
	(学) 総合美術					2▲		
	(学) 総合書道					2▲		
外国語	英語コミュニケーションⅠ		3				13~23	(技) 実用英語技能検定1級、準1級に2単位、2級、準2級に1単位を「英語コミュニケーションⅠ」の増加単位とする。 論理・表現Ⅲを選択できる者は論理・表現Ⅱを履修した者に限る。
	英語コミュニケーションⅡ			4				
	英語コミュニケーションⅢ					2		
	論理・表現Ⅰ		2					
	論理・表現Ⅱ			2				
	論理・表現Ⅲ					2▲		
	(学) 長文読解			2△				
	(学) 英語読解特講					2▲		
	(学) 総合英語					2▲		
	(学) 実用英語(前)				1▲			
(学) 時事英語(後)					1▲			
家庭	家庭基礎		2				2~12	(学) ホームソート基礎、保育入門は2年次もしくは3年次で一度だけ選択できる。
	(学) ホームソート基礎			2△		2▲		
	(学) 栄養と料理			2△				
	(学) 保育入門			2△		2▲		
情報	情報Ⅰ		2				2~4	(技) IPAの情報処理技術者試験の各区分合格に対して各1単位を「情報Ⅰ」の増加単位とする。
	(学) 情報リテラシー					1▲		
	(学) プログラミング入門					1▲		
(専) 情報	情報の表現と管理			2△			0~11	
	情報テクノロジー			2△				
	情報システムのプログラミング					2▲		
	情報デザイン					2▲		
	情報実習					3▲		
進路 探究	(学) 史跡探訪 α		1◇				0~4	(学) 史跡探訪は、集中講座である。史跡探訪 α、β、γ から最大3単位選択できる。
	(学) 史跡探訪 β			1◇				
	(学) 史跡探訪 γ					1◇		
教科・科目の計			31	30	30	91		
特別活動・ホームルーム活動			1	1	1	3		
総合的な探究の時間			1	1	1	3		
総計			33	32	32	97		
選択の方法				△から 5単位選択	▲から 22単位選択			